

ケミトロニクス事業



21/3期 連結売上高概況、重点施策進捗

- 前期比17.1%減の8,751百万円
 - 新型コロナウイルス感染症の影響
 - 半導体調達難に伴う各自動車メーカーの減産
 - ■化粧品分野のインバウンド需要の低迷
- 機能性塗料拡販継続：新市場にて案件内定
- ■自動車市場・新規市場拡販：趣味娯楽市場拡大
- 原価低減活動：プロジェクトチーム活動継続

22/3期 連結売上高計画

95億円

22/3期 重点施策計画

- ■自動車市場のシェア拡大：環境対応塗料のブラッシュアップ、ADAS[※]・EV関連機能性塗料
- 新規市場での柱の創出：機能性塗料の拡充拡販
- DXプロジェクト推進：製造・生産技術・品質管理の体制強化と利益向上

※ ADAS (Advanced Driver-Assistance Systems, 先端自動運転補助システム)

ケミトロニクス事業

21/3期重点施策進捗詳細



➤ 機能性塗料拡販継続

- ・新市場にて案件内定（放熱塗料を鉄道車両に採用内定）
- ・水系塗料、省エネルギー2液塗料などの引合拡大
→ 今後のSDGs・低炭素需要に向け、拡販活動を拡大
- ※ 省エネルギー2液塗料 … 従来の2液塗料に比較し、乾燥に要する熱量が少ないため、乾燥設備の排出CO₂量削減に貢献可能

乾燥条件 = 従来：80℃×30min → 省エネルギー塗料：60℃×10min

必要熱量(J)66～77%の削減を期待

※計算値、ABS素材への塗装、塗装物温度20℃からの乾燥開始にて

➤ ■自動車市場・新規市場拡販

- ・自動車部品市場シェア維持
- ・ADAS向け部品案件獲得
- ・スポーツ関連市場にて売上拡大



➤ 原価低減活動

- ・原価低減タスクフォースチームにて生産効率化案策定。今期実行予定

➤ ■ 自動車市場のシェア拡大

- ・ より競争激化する自動車市場内のシェア維持・拡大のため、環境対応塗料のラインナップを強化し、顧客ニーズに対応
- ・ ADASや電気自動車（EV）技術に向けた、機能性塗料の製品充実
- ・ SDGs・低炭素需要に向けた、省エネルギー塗料等の拡販活動実施

➤ 新規市場での柱の創出

- ・ 新規市場での柱の創出のため、機能性塗料の開発・拡充・拡販

➤ DXプロジェクト推進

- ・ プロジェクトチームを前期より発足。今期も継続して活動を行い、製造・生産技術・品質管理の効率化、体制強化と利益向上を目指す

